

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャルエステ		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	63回	4単位(126時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメントの目的と効果を理解する</li> <li>・身体や皮膚の生理機能に基づいた施術ができる技術を学習する</li> <li>・マッサージテクニックを理解しマッサージが人の心と身体に与える効果を知る</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	フェイシャルエステティックとは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメントの目的と効果</li> <li>・化粧品や備品、準備物を理解する</li> </ul>		
2	フェイシャル実技 事前準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベツトメイキング、ワゴンセッティングを学ぶ</li> <li>・お客様誘導、ターバン</li> </ul>		
3~ 6	フェイシャル実技 クレンジング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレンジング技術を学ぶ</li> <li>・ポイントメイク落とし、全体クレンジング、拭取り</li> </ul>		
7~ 8	フェイシャル実技 事前準備・誘導・クレンジング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前準備、お客様誘導15分間、クレンジング20分間</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
9~ 12	フェイシャル実技 ディープクレンジング「毛穴ケア」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吸引、超音波機器</li> <li>・老化角質除去パック</li> </ul>		
13~ 14	フェイシャル実技 電気機器「イオン導入」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前準備、お客様誘導、クレンジングに慣れる</li> <li>・電気機器の知識とテクニックを学ぶ・確認テスト</li> </ul>		
15	サロンワーク体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生が運営するサロンで技術体験</li> <li>・レポート作成</li> </ul>		
16~ 21	フェイシャル実技 ハンドマッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドマッサージ技術を学ぶ(フェイスからデコルテ)</li> </ul>		
22~ 25	前期期末試験・学内予選対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様の立場を理解しおもてなしを学ぶ</li> <li>・フェイシャルトリートメント技術習得</li> </ul>		
26	前期期末試験・学内予選	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメント</li> </ul>		
27~ 30	ブライダルエステ 引締め&美肌ケア・ドレス体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレスに合わせてケアする「ドレスエステ」を体感</li> <li>・デコルテ、二の腕、背中トリートメント・レポート作成</li> </ul>		
31~ 34	フェイシャル実技 肌別パック・マスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクの知識とテクニックを学ぶ(保湿・美白・収斂)</li> </ul>		
35~ 38	フェイシャル実技 電気機器「パター」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気機器の知識とテクニックを学ぶ</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
39~ 42	フェイシャル実技 ディープ「くすみケア」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老化角質除去パック</li> <li>・ブラシクレンジング</li> </ul>		
43~ 47	フェイシャル実技 マッサージ「小顔ケア」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国発祥のコルギエステ</li> <li>・目元(眼精疲労)や肩こり緩和</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
48～ 51	フェイシャル実技 トータルプランコース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様誘導、クレンジング(15分)の確認テスト</li> <li>・クレンジングから整肌まで75分コースが行える力を習得</li> </ul>		
52～ 54	学生エステサロン準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン企画、ミーティング、準備</li> <li>・技術トレーニング</li> </ul>		
55～ 58	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサルテーションについて学ぶ</li> <li>・フェイシャルケアの工程を理解した技術習得</li> </ul>		
59	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメント</li> </ul>		
60～ 61	学生エステサロン準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン企画、ミーティング、準備</li> <li>・技術トレーニング</li> </ul>		
62～ 63	フェイシャル実技 機器・肌別パック「美白ケア」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器やマスクの知識とテクニックを学ぶ</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(技術編Ⅰ)</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率 実習・実技評価	40.0% 20.0% 20.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ボディエステ		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	57回	3単位(114時間)	必須	今岡, 鈴垣
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディトリートメントの目的と効果を理解する</li> <li>・身体や皮膚の生理機能に基づいた施術ができる技術を学習する</li> <li>・マッサージテクニックを理解しマッサージが人の心と身体に与える効果を知る</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年認定講師として21年間の勤務経験を活かした教育を行う(今岡) エステティシャンとして6年大手企業の勤務経験を活かした教育を行う(鈴垣)		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	ボディエステ実技 事前準備・誘導・前操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディエステとは何かを理解する</li> <li>・マッサージの基本である身体の使い方を体得する</li> </ul>		
2	ボディケア実技 フットケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温浴、角質ケアを習得</li> <li>・アロマ(精油)使用方法を学ぶ</li> </ul>		
3~ 8	ボディケア実技 下肢後面マッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢後面のマッサージを体得する</li> <li>・体重移動を正しく覚える</li> </ul>		
9~ 10	ボディケア実技 下肢後面マッサージ確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・片脚15分間でマッサージを行う</li> <li>・マッサージの評価基準を理解する</li> </ul>		
11~ 12	ボディケア実技 ボディ機器(低周波)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディ機器の使用方法を学び、安全かつ効果的に使用できるようになる</li> </ul>		
13	ボディケア実技 ハンドSPA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温浴、角質ケア、マッサージを習得</li> <li>・アロマ(精油)使用方法を学ぶ</li> </ul>		
14	サロンワーク体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステ、メイク、ネイル体験</li> <li>・レポート作成</li> </ul>		
15~ 16	ボディケア実技 ボディ機器(低周波)確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディ機器の使用方法を学び、安全かつ効果的に使用できるようになる</li> </ul>		
17~ 19	ボディケア実技 腰背部マッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰背部のマッサージを体得する</li> <li>・体重移動を正しく覚える</li> </ul>		
20~ 23	前期期末試験対策 学内予選対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢後面マッサージ(拭取り含む)25分間を行い結果につながる技術に仕上げる</li> </ul>		
24	前期期末試験 学内予選	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢後面マッサージ(拭取り含む)25分間</li> <li>・拭取り確認</li> </ul>		
25~ 27	ボディケア実技(背面マッサージ) 学生サロン準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背面マッサージ復習</li> <li>・9/22学生サロン準備、ミーティング</li> </ul>		
28~ 30	学生サロンOPEN プライダル学科2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様お出迎え、施術、アフターフォロー、お見送り</li> <li>・ミーティング</li> </ul>		
31~ 35	ボディケア実技(背面マッサージ) オリジナルマッサージ組立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背面のオリジナルマッサージを体得する</li> <li>・体重移動をマスターし密着度や連続性を高める</li> </ul>		

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャルエステ		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	63回	4単位(126時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメントの目的と効果を理解する</li> <li>・身体や皮膚の生理機能に基づいた施術ができる技術を学習する</li> <li>・マッサージテクニックを理解しマッサージが人の心と身体に与える効果を知る</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	フェイシャルエステティックとは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメントの目的と効果</li> <li>・化粧品や備品、準備物を理解する</li> </ul>		
2	フェイシャル実技 事前準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベツトメイキング、ワゴンセッティングを学ぶ</li> <li>・お客様誘導、ターバン</li> </ul>		
3~ 6	フェイシャル実技 クレンジング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレンジング技術を学ぶ</li> <li>・ポイントメイク落とし、全体クレンジング、拭取り</li> </ul>		
7~ 8	フェイシャル実技 事前準備・誘導・クレンジング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前準備、お客様誘導15分間、クレンジング20分間</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
9~ 12	フェイシャル実技 ディープクレンジング「毛穴ケア」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吸引、超音波機器</li> <li>・老化角質除去パック</li> </ul>		
13~ 14	フェイシャル実技 電気機器「イオン導入」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前準備、お客様誘導、クレンジングに慣れる</li> <li>・電気機器の知識とテクニックを学ぶ・確認テスト</li> </ul>		
15	サロンワーク体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生が運営するサロンで技術体験</li> <li>・レポート作成</li> </ul>		
16~ 21	フェイシャル実技 ハンドマッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドマッサージ技術を学ぶ(フェイスからデコルテ)</li> </ul>		
22~ 25	前期期末試験・学内予選対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様の立場を理解しおもてなしを学ぶ</li> <li>・フェイシャルトリートメント技術習得</li> </ul>		
26	前期期末試験・学内予選	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメント</li> </ul>		
27~ 30	ブライダルエステ 引締め&美肌ケア・ドレス体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレスに合わせてケアする「ドレスエステ」を体感</li> <li>・デコルテ、二の腕、背中トリートメント・レポート作成</li> </ul>		
31~ 34	フェイシャル実技 肌別パック・マスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクの知識とテクニックを学ぶ(保湿・美白・収斂)</li> </ul>		
35~ 38	フェイシャル実技 電気機器「パター」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気機器の知識とテクニックを学ぶ</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
39~ 42	フェイシャル実技 ディープ「くすみケア」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老化角質除去パック</li> <li>・ブラシクレンジング</li> </ul>		
43~ 47	フェイシャル実技 マッサージ「小顔ケア」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国発祥のコルギエステ</li> <li>・目元(眼精疲労)や肩こり緩和</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
48～ 51	フェイシャル実技 トータルプランコース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様誘導、クレンジング(15分)の確認テスト</li> <li>・クレンジングから整肌まで75分コースが行える力を習得</li> </ul>		
52～ 54	学生エステサロン準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン企画、ミーティング、準備</li> <li>・技術トレーニング</li> </ul>		
55～ 58	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサルテーションについて学ぶ</li> <li>・フェイシャルケアの工程を理解した技術習得</li> </ul>		
59	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメント</li> </ul>		
60～ 61	学生エステサロン準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン企画、ミーティング、準備</li> <li>・技術トレーニング</li> </ul>		
62～ 63	フェイシャル実技 機器・肌別パック「美白ケア」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器やマスクの知識とテクニックを学ぶ</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(技術編Ⅰ)</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率 実習・実技評価	40.0% 20.0% 20.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ボディエステ		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	57回	3単位(114時間)	必須	今岡, 鈴垣
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディトリートメントの目的と効果を理解する</li> <li>・身体や皮膚の生理機能に基づいた施術ができる技術を学習する</li> <li>・マッサージテクニックを理解しマッサージが人の心と身体に与える効果を知る</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年認定講師として21年間の勤務経験を活かした教育を行う(今岡) エステティシャンとして6年大手企業の勤務経験を活かした教育を行う(鈴垣)		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	ボディエステ実技 事前準備・誘導・前操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディエステとは何かを理解する</li> <li>・マッサージの基本である身体の使い方を体得する</li> </ul>		
2	ボディケア実技 フットケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温浴、角質ケアを習得</li> <li>・アロマ(精油)使用方法を学ぶ</li> </ul>		
3~ 8	ボディケア実技 下肢後面マッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢後面のマッサージを体得する</li> <li>・体重移動を正しく覚える</li> </ul>		
9~ 10	ボディケア実技 下肢後面マッサージ確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・片脚15分間でマッサージを行う</li> <li>・マッサージの評価基準を理解する</li> </ul>		
11~ 12	ボディケア実技 ボディ機器(低周波)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディ機器の使用方法を学び、安全かつ効果的に使用できるようになる</li> </ul>		
13	ボディケア実技 ハンドSPA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温浴、角質ケア、マッサージを習得</li> <li>・アロマ(精油)使用方法を学ぶ</li> </ul>		
14	サロンワーク体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステ、メイク、ネイル体験</li> <li>・レポート作成</li> </ul>		
15~ 16	ボディケア実技 ボディ機器(低周波)確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディ機器の使用方法を学び、安全かつ効果的に使用できるようになる</li> </ul>		
17~ 19	ボディケア実技 腰背部マッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰背部のマッサージを体得する</li> <li>・体重移動を正しく覚える</li> </ul>		
20~ 23	前期期末試験対策 学内予選対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢後面マッサージ(拭取り含む)25分間を行い結果につながる技術に仕上げる</li> </ul>		
24	前期期末試験 学内予選	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢後面マッサージ(拭取り含む)25分間</li> <li>・拭取り確認</li> </ul>		
25~ 27	ボディケア実技(背面マッサージ) 学生サロン準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背面マッサージ復習</li> <li>・9/22学生サロン準備、ミーティング</li> </ul>		
28~ 30	学生サロンOPEN プライダル学科2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様お出迎え、施術、アフターフォロー、お見送り</li> <li>・ミーティング</li> </ul>		
31~ 35	ボディケア実技(背面マッサージ) オリジナルマッサージ組立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背面のオリジナルマッサージを体得する</li> <li>・体重移動をマスターし密着度や連続性を高める</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
36~ 37	ボディケア実技(背面マッサージ) オリジナルマッサージ確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背面のオリジナルマッサージを体得する</li> <li>・体重移動をマスターし密着度や連続性を高める</li> </ul>		
38~ 42	ボディケア実技(下肢前面・腹部) オリジナルマッサージ組立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢前面と腹部のオリジナルマッサージを体得する</li> <li>・体重移動をマスターし密着度や連続性を高める</li> </ul>		
43~ 44	ボディケア実技(下肢前面・腹部) オリジナルマッサージ確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢前面と腹部のオリジナルマッサージを体得する</li> <li>・体重移動をマスターし密着度や連続性を高める</li> </ul>		
45~ 47	ボディケア実技(上腕・デコルテ) オリジナルマッサージ組立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上腕とデコルテのオリジナルマッサージを体得する</li> <li>・体重移動をマスターし密着度や連続性を高める</li> </ul>		
48~ 56	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の総まとめ</li> <li>・お客様が満足できるマッサージテクニックと時間管理</li> </ul>		
57	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルマッサージ</li> <li>・お客様が満足できるマッサージテクニックと時間管理</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(技術編Ⅰ)</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 実習・実技評価 出席率 確認テスト 課題・レポート	50.0% 20.0% 10.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
スパトリートメント		トータルエステティック学 科/1年	2025/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	梶浦 幸代
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スパリゾート(美容やリラクゼーション、健康に特化したスパ施設をもつリゾートホテル)について学ぶ</li> <li>・セラピストという職種についての知識を身に付ける</li> <li>・スパリゾートで行われるトリートメントの技術習得</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・セラピストとして幅広い技術を習得</li> <li>・心と身体を癒す方法を学び健康を促進するアドバイスができる力を養う</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		アロマセラピストとして22年の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	ホテルスパ概論 世界のスパ	・歴史、スパの定義、ホテルスパとは		
2	スパセラピーとは	・スパセラピーの内容		
3	スパトリートメントの流れ	・お出迎え、カウンセリング、足浴、トリートメント、お見送り		
4	スパの可能性	・施設とプログラム、リトリート		
5	セラピスト概論	・セラピストの資質、アイデンティティー		
6	マナー・ホスピタリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スパ従事者としての条件と心得</li> <li>・世界からのお客様への対応</li> </ul>		
7	心理学・カウンセリング	・傾聴力、心理学、精油の選び方		
8	スパトリートメント実習①	・アロマトリートメント、ボディケア、ハンドケア、ヘッドスパ、リフレクソロジー、ホットストーンアロマ		
9	スパトリートメント実習②	・アロマトリートメント、ボディケア、ハンドケア、ヘッドスパ、リフレクソロジー、ホットストーンアロマ		
10	スパトリートメント実習③	・アロマトリートメント、ボディケア、ハンドケア、ヘッドスパ、リフレクソロジー、ホットストーンアロマ		
11	スパトリートメント実習④	・アロマトリートメント、ボディケア、ハンドケア、ヘッドスパ、リフレクソロジー、ホットストーンアロマ		
12	スパトリートメント実習⑤	・アロマトリートメント、ボディケア、ハンドケア、ヘッドスパ、リフレクソロジー、ホットストーンアロマ		
13	スパトリートメント実習⑥	・アロマトリートメント、ボディケア、ハンドケア、ヘッドスパ、リフレクソロジー、ホットストーンアロマ		
14	スパトリートメント実習⑦	・アロマトリートメント、ボディケア、ハンドケア、ヘッドスパ、リフレクソロジー、ホットストーンアロマ		

回	テ ー マ	内 容		
15	ホテルSPA・セラピストについて 論文	・これまで学んでの感想、気づきなど		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	・配布プリント	実習・実技評価 課題・レポート 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ヨガ・ピラティス		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	人見 友里恵
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の魅力を体感し、お客様への指導力や提案力を養う</li> <li>・ヨガを取り入れた簡単なトレーニング指導ができる力を身に付ける</li> <li>・美と健康の仕事に携わるうえで生活に運動を取り入れる必要性を理解する</li> <li>・自身の心身ケア、健康増進</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エスティシャン試験合格レベルの知識を取得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステシアン資格取得後、ヨガインストラクターとして10年間の勤務経験を活かして実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	アンケート、体調確認 自己紹介、ミニレッスン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートで生徒の希望を把握し、体調を確認する</li> <li>・ヨガのミニレッスンを行い可動域を確認する</li> </ul>		
2	ヨガレッスン① ストレッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレッチと呼吸を意識したクラスを行い、固まった体をほぐす</li> </ul>		
3	ヨガレッスン② トレーニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HIIT、トレーニングポーズ、カパラバティ呼吸法などを取り入れ、前回より強度を上げる</li> </ul>		
4	ヨガレッスン③ 季節のヨガ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の不調を緩和するシータリー呼吸法や前屈、易しい逆転ポーズを取り入れる</li> </ul>		
5	ヨガレッスン④ 基礎立位特化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英雄1.2.4、体側伸ばしのポーズのポイント、効果、ポーズ名を把握し体感する</li> </ul>		
6	ヨガレッスン⑤ 座位・立位をバランスよく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの復習をしながら理解を深め、太陽礼拝に対応できる基礎を固める</li> </ul>		
7	ヨガレッスン⑥ 太陽礼拝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽礼拝の動きを取り入れたフローで動き続け、集中力を高める(プリント配布)</li> </ul>		
8	ヨガレッスン⑦ 太陽礼拝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽礼拝の復習をし、組み込むポーズの強度を上げ最後のリラックス時間を充実させる</li> </ul>		
9	ヨガレッスン⑧ 確認とダウンドッグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2.3.5.6回のポイントを復習する</li> <li>・ダウンドッグのアジャストを実践し、理解を深める</li> </ul>		
10	ヨガレッスン⑨ チャレンジポーズとアジャスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダウンドッグのアジャストを相モデルで練習することで、ポーズへの理解と安定感を深める</li> </ul>		
11	ヨガレッスン⑩ 確認と呼吸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎ポーズの要点を確認しつつ動く</li> <li>・数種類の呼吸を学び練習する(プリント配布)</li> </ul>		
12	ヨガレッスン⑪ バランスポーズ特化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽礼拝とバリエーションを使って体を温めた後、木、英雄3、半月のポーズ等で集中力を養う</li> </ul>		
13	ヨガレッスン⑫ こんな時にはこんなヨガ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不調に合わせた自宅でのヨガや呼吸法の取り入れ方のアドバイスと実技を行い、後の提案力につなげる</li> </ul>		
14	ヨガレッスン⑬ ペアヨガ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキンシップとして楽しみながら行い、コミュニケーションを深めリラックス効果を得る</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
15	ヨガレッスン⑭ 季節のヨガ	・ 冷え対策、ラクダやコブラのポーズで上半身をほぐす、HIITのセットを増やす		
16	ヨガレッスン⑮ CPY(コアパワーヨガ)	・ CPYについて学び実践することで、全身の強化と集中力を養う(プリント配布)		
17	ヨガレッスン⑯ 逆転	・ CPYを取り入れ復習しながら、頭立ちのポーズにチャレンジし、乗り越える力とチームワークを養う		
18	ミニレッスンと運動提案練習	・ HIITやストレッチでほぐした後、12回を生かし目的別の提案とインストラクション練習をする		
19	ミニレッスンと運動提案実践	・ 1ポーズずつ全員インストラクション発表をし、提案力を養いポーズの理解を深める		
20	ヨガレッスン⑰ 逆転	・ 16よりもアシストを減らし再チャレンジする ・ 前回より呼吸を意識しクオリティを上げる		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 配布プリント ・ 新エステティック学全巻		実習・実技評価 出席率	90.0% 10.0%	・ 動きやすい服装 ・ 裸足になれる ・ 水分持参 ・ 髪の毛の長い生徒はまとめる用意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アロマセラピー		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	23回	3単位(46時間)	必須	梶浦 幸代
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピーの基礎知識を身につけ、アロマセラピー検定内容を理解する</li> <li>・心身の健康と美に役立つアロマセラピーを理解し実践する力を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
・アロマセラピー検定1級合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		アロマセラピストとして22年間の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・アロマセラピー検定合格に向けて、授業で学んだ範囲の問題集を解く				
回	テーマ	内容		
1	アロマセラピーの基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピーの定義と精油の定義を理解する</li> <li>・精油スイートオレンジ、ゼラニウム</li> </ul>		
2	精油の性質と植物の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精油の作用と性質を理解する</li> <li>・精油ティートリー、フランキンセンス</li> </ul>		
3	精油の抽出方法と選び方 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精油の抽出方法を理解する</li> <li>・精油ペパーミント、ユーカリ</li> </ul>		
4	アロマセラピーの安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精油の安全な使用方法と注意事項を理解する</li> <li>・精油ラベンダー、レモン</li> </ul>		
5	アロマセラピーに役立つ基材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピーに役立つ素材の種類や特性を理解する</li> <li>・精油ローズマリー、ローズオットー</li> </ul>		
6	アロマセラピーの用具と精油の滴数 計算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピーに必要な用具と精油の滴数計算を理解する</li> <li>・精油ローズアブソリュート、イランイラン</li> </ul>		
7	アロマセラピーの利用法①②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芳香浴法・アロマスプレー・沐浴法・吸入法を理解する</li> <li>・精油クラリセージ、グレープフルーツ</li> </ul>		
8	アロマセラピーの利用法③④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルスチーム・湿布法を理解する</li> <li>・精油ジュニパーベリー、スイートマージョラム</li> </ul>		
9	アロマセラピーのスキンケア①②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常のアロマケアを理解する</li> <li>・精油ベルガモット、レモングラス</li> </ul>		
10	アロマセラピー検定対策、精油の復 習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマトート、精油ノート問題集</li> <li>・精油ローマンカモミール、ジャーマンカモミール</li> </ul>		
11	前期期末試験対策 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定2級問題集</li> <li>・精油サンダルウッド、サイプレス</li> </ul>		
12	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末試験</li> </ul>		
13	アロマセラピー検定対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定2級問題集</li> <li>・精油ブラックペッパー、イランイラン</li> </ul>		
14	アロマセラピーのメカニズム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精油が心身に伝わる仕組みを理解する</li> <li>・精油メリッサ、ミルラ</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
15	アロマテラピーとビューティ&ヘル スケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性ホルモンとアロマテラピーの関わりを理解する</li> <li>・精油ベンゾインレジノイド、ベチバー</li> </ul>		
16	アロマテラピーの歴史①②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古代、中世の歴史と香りの関わりを理解する</li> <li>・精油ジャスミン、ネロリ</li> </ul>		
17	アロマテラピーの歴史③ アロマテラピーの誕生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近世から近代、アロマテラピーの誕生を理解する</li> <li>・精油パチュリ</li> </ul>		
18	アロマテラピーに関する法律①②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマテラピー関連法規を理解する</li> </ul>		
19	アロマテラピー検定1級対策 精油2級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマテラピー検定1級問題集</li> <li>・精油2級</li> </ul>		
20	アロマテラピー検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマテラピー検定対策</li> <li>・アロマテラピー過去問答練習</li> </ul>		
21	アロマテラピー検定1級対策 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマテラピー検定対策</li> <li>・アロマテラピー過去問答練習</li> </ul>		
22	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマテラピー検定1級、2級</li> <li>・アロマノート、精油ノート復習</li> </ul>		
23	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末試験</li> <li>・アロマテラピー過去問答練習</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマテラピー検定公式テキスト</li> <li>・アロマテラピー検定公式問題集</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
脱毛		トータルエステティック学 科/1年	2025/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	0単位(20時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体毛の役割と美容上の不要な体毛の処理法を学ぶ</li> <li>・ワックス脱毛概論を理解し安全に施術ができる技術テクニックを学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得</li> <li>・ワックス脱毛の基礎知識と技術を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	ワックス脱毛概論	・体毛の役割、毛の構造、毛の発生のメカニズム、体毛の種類、体毛とホルモンを理解する		
2~3	体毛の正しい処理方法	・ブリーチ法、ツイーピング、シェービング、脱毛クリーム、光脱毛について学ぶ		
4~8	ワックス脱毛技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施術の流れ、施術の準備、注意事項を理解する</li> <li>・ワックス脱毛の基本技術を理解する</li> </ul>		
9~10	ワックス脱毛技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワックス脱毛(下肢両面)20分計測</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学(技術編Ⅰ)		確認テスト 実習・実技評価 出席率 授業態度	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルに関する基本的な知識と技術を学ぶ</li> <li>・ネイルケア、カラーリング、ジェルネイルの技術とネイルアートを学ぶ</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイリスト技能検定試験3級合格</li> <li>・ジェルネイル技能検定試験初級合格</li> <li>・ネイルに関する基本的な知識と技術の習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等20年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定記述試験に向けた過去問題の答練</li> <li>・教科書を使った事前予習</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~ 2	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイリスト技能検定試験について</li> <li>・ネイルの歴史、ネイル技術体系、爪の構造と働き</li> </ul>		
3~ 4	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルのための皮膚科学、生理解剖学・爪や皮膚の病気とトラブル・消毒法・トリートメント理論・化粧品学</li> </ul>		
5~ 6	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩理論・プロフェッショナリズム・ネイルカウンセリング・ネイルサロン環境・衛生基準と関連法規・実習準備</li> </ul>		
7~ 8	カットスタイルの種類とファイリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カットスタイルについて</li> <li>・カットスタイル別ファイリング</li> </ul>		
9~ 10	クリーンナップとカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイリング確認テスト・メタルプッシャーとキューティクルニッパーの使い方・カラーリングの方法</li> </ul>		
11~ 12	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プッシャー、ニッパーの使い方確認テスト</li> <li>・アート筆の使い方とアートの描き方</li> </ul>		
13~ 14	ケアカラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアカラー手順の確認</li> <li>・道具の使い方を再確認</li> </ul>		
15~ 16	前期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末実技試験内容での実技</li> </ul>		
17~ 18	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末実技試験内容での実技確認テスト</li> </ul>		
19~ 20	前期期末実技試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末実技試験内容での実技試験</li> </ul>		
21~ 28	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定試験内容での実技</li> <li>・筆記模擬テスト</li> </ul>		
29~ 31	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定試験内容での実技確認テスト</li> <li>・検定試験内容での実技最終チェック</li> </ul>		
32~ 33	ジェルネイル基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎理論</li> <li>・ジェルネイル基礎技術</li> </ul>		
34~ 35	ジェルネイル技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェルカラーリングの基礎</li> <li>・ジェルアート技術</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
36～ 38	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初級筆記確認テスト</li> <li>・初級検定試験内容での実技</li> </ul>		
39	ジェルネイル検定試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初級筆記試験</li> </ul>		
40～ 41	後期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末実技試験内容での実技</li> </ul>		
42～ 43	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末実技試験内容での実技確認テスト</li> </ul>		
44～ 45	後期期末実技試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末実技試験</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JNAテクニカルシステムベーシック</li> </ul>		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等注意。キューティクルニッパーの取り扱い注意。ジェルが皮膚に付着したままにならないよう注意。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク		トータルエステティック学 科/1年	2025/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキンケア、メイクアップの基礎知識と基本技術を学習する</li> <li>・イメージに合わせたメイクアップ技術と知識を学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステティックサロンにおいてお客様の求めるメイクアップ技術ができる</li> <li>・UTOWAメイクアップ技術検定合格</li> <li>・エステティシャンとしての印象管理ができる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・UTOWAメイクアップ技術検定に向けて実務内容の振り返りを行う				
回	テーマ	内容		
1	メイクアップ、メイクアップツール について/メイクアップ概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクアップツールの名称、使用方法、お手入れ方法</li> <li>・顔のプロポーション、印象、目の錯覚効果</li> </ul>		
2~ 4	スキンケア実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキンケアの基本知識</li> <li>・スキンケア実技・スキンケア確認テスト</li> </ul>		
5~ 8	ベースメイク実習 ポイントメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベースメイク実技・ポイントメイク実技</li> <li>・ベースメイク、ポイントメイク確認テスト</li> </ul>		
9~ 10	UTOWAメイクアップ技術検定対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベーシックメイクトータルメイクアップ実技</li> </ul>		
11~ 13	UTOWAメイクアップ技術検定対策 UTOWAメイクアップ技術検定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベーシックメイクトータルメイクアップ確認テスト</li> <li>・授業内検定試験実施(スキンケア)</li> </ul>		
14~ 15	UTOWAメイクアップ技術検定 (前期期末実技試験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内検定試験実施(メイクアップ)</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・UTOWA PROFESSIONAL		確認テスト 期末試験 出席率 課題・レポート	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 等)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホテルSPA概論		トータルエステティック学 科/1年	2025/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	猪塚 隆一
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテル全般の仕組み 組織について理解する</li> <li>・ホテルの基礎知識 宿泊部門と料飲部門 ホテルサービスについて理解する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルにおける各セクションの業務内容、役割について知識を習得する</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルマンとして県内ホテルで7年勤務 ホテルマンの経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルでよく活用する用語等を理解し、復習しておく</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	ホテルの定義 ホテルの歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルと旅館の違い</li> <li>・宿泊施設の始まり</li> </ul>		
2	ホテルの分類 ホテルの組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能別ホテルの分類</li> <li>・ホテルの職種</li> </ul>		
3	宿泊部門の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客室タイプの分類</li> </ul>		
4	料飲部門の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料飲施設の種類</li> <li>・ビバレッジ</li> </ul>		
5	カクテル製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数のカクテル製作</li> </ul>		
6	テーブルサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料飲サービスについて</li> </ul>		
7	ホテルの社会的責任	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、障がい者等への対応</li> <li>・食中毒への対応</li> </ul>		
8	リゾートホテルとは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リゾートホテルの条件</li> </ul>		
9	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末試験対策</li> </ul>		
10	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末試験</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルテキスト基礎から学ぶホテルの概論</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>課題・レポート</li> <li>期末試験</li> <li>出席率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>50.0%</li> <li>40.0%</li> <li>10.0%</li> </ul>	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ダイエット概論		トータルエステティック学 科/1年	2025/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動に関する生理学を理解し適切な運動知識を身に付ける</li> <li>・お客様へのアドバイスを適切に行うことができるよう実際の方法と伝え方を学ぶ</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	ダイエットとは 現代ダイエットの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイエットが健康状態にもたらす影響</li> <li>・BMI、LBM、目標体重を計算してみよう</li> </ul>		
2	体脂肪の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体脂肪の役割と種類</li> <li>・運動の必要性と主な効果、筋肉の役割、作用について</li> </ul>		
3	運動と代謝 代謝とリバウンドの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動によるエネルギー代謝と筋疲労との関係や(糖・脂質・タンパク質)代謝による身体の変化を理解する</li> </ul>		
4	運動と代謝 ①確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筋肉量と基礎代謝の関係を理解する</li> <li>・消費カロリーについて基本的な考え方を知る</li> </ul>		
5	運動とアンチエイジング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加齢による機能低下のメカニズムを知るため、筋肉、心臓、骨格などの老化について理解する</li> </ul>		
6	運動とアンチエイジング ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メタボリックシンドロームとは何かを理解する</li> <li>・ストレスとエイジングの関連を理解し必要な対応を学ぶ</li> </ul>		
7	姿勢・ポジショニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重力と姿勢、姿勢維持に関わる主な筋肉について理解する</li> </ul>		
8	姿勢・ポジショニング ③確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人体の要となる骨盤、股関節の役割や可動域を理解する</li> <li>・座位、立位の正常を学び体感する</li> </ul>		
9	運動プログラムと実際の運動 プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の種類、適切な強度、時間を学ぶ</li> <li>・目的に適した運動と提案法を学ぶ</li> </ul>		
10	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイエット概論総まとめ</li> <li>・後期期末試験</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(理論編Ⅱ)</li> <li>・エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集</li> </ul>		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
カウンセリング		トータルエステティック学 科/1年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	16回	2単位(32時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・心理的カウンセリングの手法とコンサルティングのアドバイスの要素を含めた知識を学習する</li> <li>・カウンセラーとしての役割を育み顧客満足度の高い施術に活用する</li> <li>・ボランティア活動を通じて、異なる世代の方々と交流し、新しい視点や価値観を学ぶ</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エスティシャン試験合格レベルの知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エスティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~ 2	カウンセラーの役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリングとコンサルティングを理解する</li> <li>・美容と健康とストレスの関係</li> </ul>		
3~ 4	心のメカニズムと顧客心理 ①確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「顧客心理」四つのポイント</li> <li>・聴き上手、話し上手について理解する</li> </ul>		
5	美と健康の心理カウンセラー グループディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事内容</li> <li>・心理カウンセラーに求められる能力(スキル)</li> </ul>		
6	エスティシャンセンター試験対策 ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解答、解説</li> </ul>		
7~ 8	カウンセリングの流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付での対応、ビフォーカウンセリング、施術中のカウンセリング、アフターカウンセリング、退店での対応</li> </ul>		
9	カウンセリング実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン環境</li> <li>・コンサルテーションシートについて</li> </ul>		
10	カウンセリング実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肌性及びトラブルに対する判断</li> <li>・体型と体質の判断</li> </ul>		
11~ 12	カウンセリング実践 ロールプレイング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付での対応、ビフォーカウンセリング、施術中のカウンセリング、アフターカウンセリング、退店での対応</li> </ul>		
13	施設訪問のボランティア①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護スタッフの補助やレクリエーションのサポート</li> </ul>		
14	前期期末試験対策 ③確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解答、解説</li> </ul>		
15	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング総まとめ</li> <li>・前期期末試験実施</li> </ul>		
16	施設訪問のボランティア②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護スタッフの補助やレクリエーションのサポート</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(理論編Ⅱ)</li> <li>・エスティシャンセンター試験筆記試験 例題集</li> <li>・コンサルテーションシート</li> </ul>		期末試験 実習・実技評価 出席率 確認テスト	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容技術理論		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	21回	2単位(42時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル技術の基本的な流れを理解し健康的な美肌を作り出す施術ができる力を養う</li> <li>・全身トリートメントを行う上で必要な知識とポイントについて理解する</li> <li>・ワックス脱毛に関する基本的な毛髪理論と技術に関する基本的な知識を学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~4	フェイシャルエステティック ①確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル全工程の目的と効果を理解する</li> <li>・注意事項、禁忌事項を理解する</li> </ul>		
5~8	ボディエステティック ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディ全工程の目的と効果を理解する</li> <li>・注意事項、禁忌事項を理解する</li> </ul>		
9~10	ワックス脱毛 ③確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱毛の目的と効果を理解する</li> <li>・注意事項、禁忌事項を理解する</li> </ul>		
11	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末試験対策</li> <li>・前期期末試験</li> </ul>		
12~17	センター試験(筆記)対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題、解答</li> </ul>		
18~20	センター試験(筆記)対策 ④確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去問答練</li> </ul>		
21	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末試験対策</li> <li>・後期期末試験</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学全巻</li> <li>・エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集</li> </ul>		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容機器コスメ学		トータルエステティック学 科/1年	2025/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	11回	1単位(22時間)	必須	栗尾 都
授業の概要				
・化粧品と美容機器についての基礎知識を学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本化粧品検定3級合格</li> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン筆記試験合格レベルの知識の習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして10年、講師として15年(内10年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本化粧品検定3級合格ならびに日本エステティック試験センター試験合格に向けて、授業の復習や過去問題に取り組む				
回	テーマ	内容		
1	化粧品学	・化粧品概論		
2	化粧品学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル化粧品について理解する</li> <li>・ボディ化粧品について理解する</li> </ul>		
3	化粧品学	・化粧品の原料		
4~ 7	化粧品検定3級対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレンジング、洗顔、化粧水の基礎知識</li> <li>・乳液/クリーム、美容液の基礎知識・肌悩みの対処法</li> </ul>		
8	エステティック機器学 確認テスト	・エステティック機器の種類と原理(フェイシャル機器)		
9	エステティック機器学	・エステティック機器の種類と原理(ボディ機器)		
10	化粧品検定対策と受験	・化粧品検定3級受験		
11	後期期末試験	・後期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(理論編Ⅲ)</li> <li>・エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集</li> <li>・日本化粧品検定2・3級対策テキスト</li> </ul>		期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容栄養学		トータルエステティック学 科/1年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	13回	1単位(26時間)	必須	栗尾 都
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養学の基礎知識を学習する</li> <li>・栄養と食事の関係性</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン筆記試験合格レベルの知識の習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして10年、講師として15年(内10年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて、授業の復習や過去問題に取り組む				
回	テーマ	内容		
1	タンパク質・アミノ酸	・タンパク質の働きとアミノ酸の種類		
2	脂質	・脂質の種類と働き		
3	炭水化物	・炭水化物の種類と代謝		
4	無機質(ミネラル①) ①確認テスト	・主要無機質の種類と特徴		
5	無機質(ミネラル②)	・微量元素の種類と特徴		
6	ビタミン①	・脂溶性ビタミンの種類と特徴		
7	ビタミン②	・水溶性ビタミンの種類と特徴		
8~ 9	美容と栄養 ②確認テスト	・ボディライン作りや美肌作り、栄養の関係		
10	体脂肪について	・体脂肪とは		
11~ 12	健康的な食事法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体のための美味しい肉の食べ方</li> <li>・食べ合わせの方法</li> </ul>		
13	前期期末試験	・前期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(理論編Ⅲ)</li> <li>・エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
皮膚科学		トータルエステティック学 科/1年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	2単位(40時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚の働きと基礎知識を理解する</li> <li>・お客様の肌状態に応じたホームケアアドバイスができる皮膚の基礎知識を学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	皮膚の基本知識 (生体における皮膚の役割)	・4つの役割を理解する		
2	皮膚の基本知識 (皮膚の構造と働き)	・皮膚表面の基本的な構造と働き、表皮、表皮付属器官、真皮、皮下組織の基本的な構造と働きを理解する		
3	美容上大切な皮膚の6つの働き (皮脂膜、角質層バリア)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皮脂膜の役割を理解する</li> <li>・角質層バリアの働きを理解する</li> </ul>		
4	美容上大切な皮膚の6つの働き (ターンオーバー、毛細血管の働き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表皮ターンオーバーとそのリズムの変化を理解する</li> <li>・毛細血管の役割を理解する</li> </ul>		
5	美容上大切な皮膚の6つの働き (メラノサイトの働き)	・紫外線刺激とメラニン生成のプロセスを理解する		
6	美容上大切な皮膚の6つの働き (線維芽細胞、皮膚の働き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・線維芽細胞の働きを理解する</li> <li>・皮膚の働きの相互関連を理解する</li> </ul>		
7	肌の美しさを損ねる要因 (紫外線、寒気、乾燥)	・それぞれの要因と肌への影響を理解する		
8	肌の美しさを損ねる要因 (加齢、女性のリズム)	・それぞれの要因と肌への影響を理解する		
9	肌の美しさを損ねる要因 (ストレス、胃腸の不調、生活習慣)	・それぞれの要因と肌への影響を理解する		
10	確認テスト	・まとめ		
11	さまざまな肌状態 (肌意識の年代変化、美しい肌)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美しい肌像と肌悩みは鏡面関係にあることを理解する</li> <li>・4つの肌タイプの分類を理解する</li> </ul>		
12	さまざまな肌状態 (衰えた肌)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衰えた肌の状態、要因、ケアのポイントを押さえる</li> <li>・年代別の肌状態について理解を深める</li> </ul>		
13	さまざまな肌状態 (色素沈着を起こした肌)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な美白ケアのポイントを押さえる</li> <li>・日焼け後の効果的なケアを理解させる</li> </ul>		
14	さまざまな肌状態 (ニキビ、肌荒れと敏感)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニキビの4つの状態を理解する</li> <li>・アトピー性皮膚炎について理解する</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
15	確認テスト	・ まとめ		
16	肌と環境・肌分析	・ 肌と地域気候の関係、季節を後追いする現象を理解する		
17	肌と環境・肌分析	・ 肌分析を行う上で考慮すべきポイントを理解する ・ 肌タイプの分類を理解する		
18	確認テスト	・ 皮膚科学総まとめ		
19	前期期末試験対策	・ 前期期末試験対策		
20	前期期末試験	・ 前期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新エステティック学(理論編Ⅰ)</li> <li>・ エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集</li> <li>・ 配布プリント</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>期末試験</li> <li>確認テスト</li> <li>課題・レポート</li> <li>出席率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>40.0%</li> <li>30.0%</li> <li>20.0%</li> <li>10.0%</li> </ul>	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
大脳解剖生理学		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	24回	3単位(48時間)	必須	栗尾 都
授業の概要				
・エステティシャンに必要な身体の構造や機能を学習する				
授業終了時の到達目標				
・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン筆記試験合格レベルの知識の習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして10年、講師として15年(内10年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて、授業の復習や過去問題に取り組む				
回	テーマ	内 容		
1	生命の適応進化の歴史	・生命とは ・生命の適応進化とエステティック		
2~ 3	ホメオスタシスについて	・ホメオスタシスの定義と仕組みを理解する ・ホメオスタシスを乱すストレス		
4	免疫の仕組み	・免疫の種類とアレルギーの型と症状を理解する		
5	生体のストレス反応と脳の機能	・ストレスと「美」「健康」「生活への影響」を理解する		
6	身体の基本 ①確認テスト	・身体の構成と仕組みを理解する		
7	骨格系	・体区分と骨の構造と代謝を理解する ・骨格の構成と関節について理解する		
8~ 9	筋系	・筋肉の種類と役割を理解する ・骨格筋の種類と作用、性質を理解する		
10	復習 ②確認テスト	・ここまでの総復習		
11	前期期末試験	・感覚の分類と体性感覚、内臓感覚を理解する		
12	センター試験対策	・センター試験対策		
13~ 14	神経系	・神経伝達の仕組みと神経系のあらましを理解する		
15	感覚 ③確認テスト	・感覚の分類と体性感覚、内臓感覚を理解する		
16	内分泌系①	・内分泌系の役目とホルモン調節について理解する		
17	内分泌系②	・各内分泌腺とホルモン調節について理解する		

回	テ ー マ	内 容		
18	呼吸器系 ④確認テスト	・呼吸器の構造と呼吸の仕組みを理解する		
19	循環器系	・心臓の仕組みと血液循環を理解する ・リンパの仕組みを理解する		
20	消化器系	・消化器系の臓器について理解する ・消化吸収の仕組みと消化酵素について理解する		
21	泌尿器系	・泌尿器系の仕組みと働きを理解する		
22	生殖器系	・生殖器系の働きを理解する		
23	復習 ⑤確認テスト	・ここまでの総復習		
24	後期期末試験	・後期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(理論編Ⅰ)</li> <li>・エステティシャンセンター試験筆記試験</li> <li>例題集</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>実習・実技評価</li> <li>確認テスト</li> <li>出席率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>50.0%</li> <li>40.0%</li> <li>10.0%</li> </ul>	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
エステティック学		トータルエステティック学 科/1年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステティックに関する基礎的な知識を養う</li> <li>・エステティックの全体像を理解し、エステティシャンとしての社会的な役割と使命感、心構えを学ぶ</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
・次回授業内容について、教科書・資料をもとに予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	エステティック概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステティックの概念、エステティックの本質と領域</li> <li>・ソワンエステティック</li> </ul>		
2	エステティック概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美と健康、エステティシャンとしての心構え</li> <li>・日本のエステティック、世界のエステティック</li> </ul>		
3	関連法規	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「法」の基礎知識</li> <li>・消費者保護</li> </ul>		
4	関連法規	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の身体に直接触れる職業に関連する法律</li> <li>・経済行為に関連する法律</li> </ul>		
5	関連法規	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステティック業界の統一自主基準</li> </ul>		
6	公衆衛生・衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆衛生</li> <li>・衛生管理</li> </ul>		
7	公衆衛生・衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症</li> <li>・衛生管理の実際</li> </ul>		
8	救急法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急法</li> <li>・エステティシャンにかかわる救急法</li> </ul>		
9	センター試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター試験対策(例題集)</li> </ul>		
10	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末試験実施</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(理論編Ⅲ)</li> <li>・エステティシャンセンター試験筆記試験例題集</li> </ul>		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロン経営学		トータルエステティック学 科/1年	2025/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	7回	0単位(14時間)	必須	猪塚 隆一
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン開店から経営方針について基本的な考え方や具体的手段について学ぶ</li> <li>・サロン経営の目標意識を学ぶ</li> <li>・接客マナーの基本知識から実践応用を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック試験センター試験合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得</li> <li>・サロンワークでの「ホスピタリティマインド」を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルマンとして7年間県内ホテルに勤務 ホテルマンの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	サロン開設のシュミレーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンコンセプトの具体化</li> <li>・経営理念とビジョンについて</li> </ul>		
2	サロン運営と管理 サロン繁栄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産管理について、マネジメントの役割</li> <li>・繁栄サロンの条件について、経営者としての心構え</li> </ul>		
3	接客マナー 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接客の基本を身につける</li> <li>・お客様の信頼を得るための接客</li> </ul>		
4	電話対応・お客様への心遣い クレーム処理・職場での人間関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話対応の心得、ホスピタリティマインド</li> <li>・トラブルの原因とクレーム対応の基本</li> </ul>		
5	作品制作 「自分のエステサロンを開業」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理想とするサロンを創造し作品を作成</li> </ul>		
6	プレゼンテーション実施 「自分のエステサロンを開業」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションのテクニックを身につける</li> <li>・聞く能力「傾聴力」を磨く</li> </ul>		
7	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験範囲復習</li> <li>・後期期末試験実施</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(理論編Ⅲ)</li> <li>・エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集</li> </ul>		期末試験 課題・レポート 出席率 確認テスト	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		トータルエステティック学 科/1年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	23回	3単位(46時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エステティシャンとしてだけでなく、一社会人としての心構えと接客マナーを兼ね備えた人材となるため、基本的なマナーの知識と技術を学ぶ</li> <li>・ サービス接客検定準1級を取得する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会人としての心構えを持つ</li> <li>・ エステティシャンとして感じのよい接客ができる</li> <li>・ サービス接客検定準1級合格</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前にシラバスを確認し、教科書等で学習内容を予習しておく</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	サービス接客検定について マナーとは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス接客検定2・準1級概要</li> <li>・ 身だしなみ・あいさつ(基本動作)</li> </ul>		
2	目指すのは感じがいい人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話し方、言葉遣い(敬語)</li> <li>・ 敬語練習問題</li> </ul>		
3	目指すのは感じがいい人 (面接：第一課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 敬語練習問題</li> <li>・ 基本動作</li> </ul>		
4	サービス接客準1級 第一課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 敬語テスト</li> <li>・ 入室～あいさつ～退室</li> </ul>		
5	サービス接客準1級 第一課題、第二課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいさつテスト</li> <li>・ 言葉遣い</li> </ul>		
6	サービス接客準1級 第二課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言葉遣いテスト</li> <li>・ 接客応答</li> </ul>		
7	サービス接客準1級 第一課題～第二課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本言動～接客応答</li> </ul>		
8	サービス接客準1級 第三課題説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接客対応説明</li> <li>・ レポート提出</li> </ul>		
9	サービス接客準1級 第三課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接客対応練習</li> </ul>		
10～11	サービス接客検定ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本言動～接客対応～接客応答</li> </ul>		
12	サービス接客検定ロープレテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本言動～接客対応～接客応答</li> </ul>		
13	サービス接客2級記述対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掲示文の作成</li> </ul>		
14	サービス接客2級記述対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 敬語、記述対策、交際業務</li> </ul>		
15～20	サービス接客2級対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検定対策</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
21	電話対応の基本 ~会社訪問アポ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話の受け方、かけ方</li> <li>・ アポイントメントの取り方</li> </ul>		
22	会社訪問ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話対応テスト</li> <li>・ 会社訪問の流れ、ロープレ</li> </ul>		
23	面接での立ち居振る舞い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入退室テスト</li> <li>・ グループ面接での立ち居振る舞い</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 配布資料		実習・実技評価 確認テスト 課題・レポート 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロンワーク実習		トータルエステティック学 科/1年	2025/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	7回	0単位(14時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
・サロンワークを通じて外部のお客様と接することにより技術だけでなく接客マナーを含めたサロンワーク技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・就職時に即戦力になれるようプロの接客技術を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・サロンワークに必要な技術を理解するために習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1~7	サロンワーク実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体、各サロン別ミーティング・接客、技術チェック</li> <li>・サロン実務・レポート作成</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		<ul style="list-style-type: none"> <li>課題・レポート</li> <li>出席率</li> <li>実習・実技評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>40.0%</li> <li>30.0%</li> <li>30.0%</li> </ul>	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		トータルエステティック学 科/1年	2025/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	0単位(20時間)	必須	
授業の概要				
・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する				
授業終了時の到達目標				
・職場を知り、仕事を知り、働く人間を理解した上で自らの将来を展望する ・職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を習得する				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 4	職場体験① レポート作成	・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する		
5~ 10	職場体験② レポート作成	・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・就職の手引き ・配布プリント		実習・実技評価 出席率	60.0% 40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャル実習		トータルエステティック学 科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	65回	5単位(130時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルエステティックの正しい知識と理論に裏付けされた技術を学習する</li> <li>・オリジナルマッサージを組み立てお客様の要望に合わせて施術ができる力を養う</li> <li>・コンサルテーションに基づく技術の組み立てと説明力を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	認定上級エステティシャン試験について	・AJESTHE認定上級エステティシャン試験の内容を理解する		
2~3	認定上級エステティシャン試験について/使用化粧品・機器・使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験で使用する商品、備品を覚える</li> <li>・フェイシャル技術の手法</li> </ul>		
4~9	オリジナルマッサージ習得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルマッサージ技術(テクニック)を学ぶ</li> <li>・肌別に手技や化粧品を選択</li> </ul>		
10~11	オリジナルマッサージ習得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト①</li> <li>・オリジナルマッサージ技術(20分間(拭取り含む))</li> </ul>		
12~15	Specialケア 老化角質除去・皮脂抑制コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> <li>・施術前と施術後の違いを体感</li> </ul>		
16~17	Specialケア 老化角質除去・皮脂抑制コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト②</li> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> </ul>		
18~21	Specialケア くすみ・クマ改善コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> <li>・施術前と施術後の違いを体感</li> </ul>		
22~23	Specialケア くすみ・クマ改善コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト③</li> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> </ul>		
24~27	Specialケア 小顔リフトコース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> <li>・施術前と施術後の違いを体感</li> </ul>		
28~29	Specialケア 小顔リフトコース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト④</li> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> </ul>		
30~32	前期期末実技試験対策 学内予選対策	・応用フェイシャルトリートメント技術習得		
33~34	前期期末実技試験・学内予選	・応用フェイシャルトリートメント技術		
35~39	Specialケア 美白・メラニン抑制コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> <li>・施術前と施術後の違いを体感</li> </ul>		
40~41	Specialケア 美白・メラニン抑制コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト⑤</li> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
42～ 44	Specialケア 保湿・コラーゲン生成コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> <li>・施術前と施術後の違いを体感</li> </ul>		
45～ 46	Specialケア 保湿・コラーゲン生成コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト⑥</li> <li>・コースを組立て60分コースを施術する</li> </ul>		
47～ 48	認定上級エステティシャン試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイル(30分)、メイク(30分)</li> <li>・時間内で効率よく高いレベルの技術が行える力を養う</li> </ul>		
49～ 50	認定上級エステティシャン試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト⑦</li> <li>・時間内で効率よく高いレベルの技術が行える力を養う</li> </ul>		
51～ 59	認定上級エステティシャン試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル(120分)、ネイル(30分)、メイク(30分)</li> <li>・時間内で効率よく高いレベルの技術が行える力を養う</li> </ul>		
60～ 65	認定上級エステティシャン試験 後期期末実技試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル(120分)、ネイル(30分)、メイク(30分)</li> <li>・理論や技術を理解した実践する能力を評価する</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学全巻</li> <li>・コンサルテーションシート</li> </ul>		期末試験 確認テスト 実習・実技評価 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャルセラピー		トータルエステティック学 科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	河津 絵美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルトリートメントの幅を広げ多くのコースを施術できる力を養う</li> <li>・肌タイプ別のトリートメント方法を学び、多くのお客様のニーズに対応できる力を身に付ける</li> <li>・お客様に満足していただける技術と立ち居振る舞いを身に付ける</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャン・セラピストとして20年の実務経験を活かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 3	小顔矯正ヘッドスパ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘッドスパの内容、効果を理解する</li> <li>・技術習得</li> </ul>		
4	小顔矯正ヘッドスパ ①確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘッドスパの内容、効果を理解する</li> </ul>		
5~ 7	泡洗顔・ディーブクレンジング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泡洗顔の特徴を学び効果を理解する</li> <li>・技術習得</li> </ul>		
8	泡洗顔・ディーブクレンジング ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泡洗顔の特徴を学び効果を理解する</li> </ul>		
9~ 11	二の腕痩身ハンドテクニック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施術前と施術後を体感する</li> <li>・技術習得</li> </ul>		
12	二の腕痩身ハンドテクニック ③確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施術前と施術後を体感する</li> </ul>		
13~ 16	ブライダルデコルテメイク術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果を理解しテクニックを身に付け体感する</li> <li>・技術習得</li> </ul>		
17~ 18	ブライダルデコルテメイク術 ④確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディメイクの効果を理解しテクニックを身に付け体感する</li> </ul>		
19~ 21	小顔フェイシャルエステコース 前期習得実技復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泡洗顔→ディーブクレンジング→二の腕マッサージ→ヘッドスパ</li> </ul>		
22~ 23	小顔フェイシャルエステコース ⑤確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施術前と施術後を体感する</li> </ul>		
24~ 27	リフトアップテクニック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筋膜リリース等の効果を理解し技術力を高める</li> <li>・技術習得</li> </ul>		
28	リフトアップテクニック ⑥確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筋膜リリース等の効果を理解し技術力を高める</li> </ul>		
29~ 30	スパークリングヘッドスパ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・炭酸ヘッドスパの目的と効果を理解する</li> <li>・技術習得</li> </ul>		
31	スパークリングヘッドスパ ⑦確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・炭酸ヘッドスパの目的と効果を理解する</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
32～ 33	炭酸パック	<ul style="list-style-type: none"> <li>炭酸パックの目的と効果を理解する</li> <li>技術習得</li> </ul>		
34～ 36	ピールオフパック	<ul style="list-style-type: none"> <li>ピールオフパックの目的と効果を理解する</li> <li>技術習得</li> </ul>		
37～ 39	石膏パック	<ul style="list-style-type: none"> <li>石膏パックの目的と効果を理解する</li> <li>技術習得</li> </ul>		
40～ 42	90分コースメニュー設定・施術	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に最適なコースプランを組立てる</li> <li>施術前と比較し結果につなげる</li> </ul>		
43～ 45	90分コースメニュー ⑧確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に最適なコースプランを組立てる</li> <li>施術前と比較し結果につなげる</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>新エステティック学(技術編Ⅰ)</li> <li>配布プリント</li> </ul>		確認テスト 課題・レポート 実習・実技評価 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ボディ実習		トータルエステティック学 科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	51回	4単位(102時間)	必須	栗尾 都
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディエステティックの一連の流れを、スムーズに施術できるよう学習する</li> <li>・オリジナルマッサージを組立てお客様の要望に合わせて施術ができる力を養う</li> <li>・コンサルテーションに基づく技術の組立てと説明力を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> <li>・エステティシャンとしてお客様に提供できるレベルの技術を身につける</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして10年、講師として15年(内10年は認定講師)、鍼灸師、あん摩 マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン実技試験合格に向けて、実践的な練習を繰り返す				
回	テーマ	内容		
1~ 3	1年次の復習	・ボディマッサージの復習		
4~ 5	ボディカウンセリング	・カウンセリングの方法		
6~ 10	ボディカウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採寸</li> <li>・ボディチェック</li> </ul>		
11	ボディカウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採寸、ボディチェック</li> <li>・確認テスト①</li> </ul>		
12~ 14	ボディ機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイブレーション</li> <li>・低周波</li> </ul>		
15~ 20	ボディマッサージ	・全身オイルマッサージ		
21~ 22	ボディマッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全身オイルマッサージ</li> <li>・確認テスト②</li> </ul>		
23	前期期末実技試験	・穴吹コンテスト実施		
24~ 27	ボディ機器	・サクション		
28~ 31	ボディマッサージ	・全身オリジナルマッサージ		
32~ 33	ボディマッサージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全身オリジナルマッサージ</li> <li>・確認テスト③</li> </ul>		
34~ 43	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	・実技試験の流れと対策		
44~ 46	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技試験の流れと対策</li> <li>・確認テスト④</li> </ul>		
47~ 51	ボディトリートメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なボディトリートメント (ホットストーン/カップリング/海藻パック)</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学全巻		期末試験	60.0%	皮膚に直接触れる

回	テ ー マ	内 容	
・	コンサルテーションシート	確認テスト 出席率	30.0% 10.0% もの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ダイエット・リラクゼーションボディ		トータルエステティック学科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	平田 麻美子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リラクゼーションの世界を知る</li> <li>・上達に重要な受け手としての感覚を養う</li> <li>・様々なマッサージ方法を知り満足度を上げれる力を身に付ける</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な技術の効果を身をもって体感することで、より高い技術を身に付ける</li> <li>・エステティシャンとして人の体に興味を持ち触れる事、触れられる事の感性を磨く</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		セラピストとして14年の実務経験を活かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~2	マッサージの基礎・実践	・ハンドマッサージ		
3~4	マッサージの基礎・実践 ①確認テスト	・ハンドマッサージ復習、確認 ・ヘッドマッサージ		
5~6	マッサージの基礎・実践 ②確認テスト	・ヘッドマッサージ復習、確認 ・フットマッサージ		
7~8	マッサージの基礎・実践 ③確認テスト	・フットマッサージ復習、確認 ・オイルマッサージ背中		
9~10	マッサージの基礎・実践	・オイルマッサージ背中		
11~12	マッサージの基礎・実践	・オイルマッサージ背面足		
13~14	マッサージの基礎・実践 ④確認テスト	・オイルマッサージ復習、背面通し確認		
15~16	マッサージの基礎・実践	・オイルマッサージ前面足		
17~18	マッサージの基礎・実践 ⑤確認テスト	・オイルマッサージ前面足復習、確認 ・デコルテ		
19~20	マッサージの基礎・実践	・オイルマッサージ前面、デコルテ復習		
21~23	マッサージの基礎・実践 ⑥確認テスト	・オイルマッサージ背面通し、確認		
24~25	マッサージの基礎・実践	・ホットストーン、カップリング		
26~27	マッサージの基礎・実践	・タイ古式上向き		
28~30	マッサージの基礎・実践 ⑦確認テスト	・タイ式上確認 ・タイ古式上向き、横向き		

回	テーマ	内 容		
31～ 32	マッサージの基礎・実践	・タイ古式ラスト上向き、座位		
33～ 35	マッサージの基礎・実践	・タイ古式通し ・ベッドでできるストレッチ		
36～ 39	マッサージの基礎・実践	・ボディケア(全身もみほぐし)		
40～ 41	マッサージの基礎・実践 ⑧確認テスト	・ボディケア(全身もみほぐし復習、確認)		
42～ 43	マッサージの基礎・実践	・足湯 ・オイルマッサージ復習		
44～ 45	マッサージの基礎・実践	・ペアでほぐし合い		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学全巻 ・配布プリント		実習・実技評価 確認テスト 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
脱毛		トータルエステティック学 科/2年	2025/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	真鍋 あかね
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワックスを使用した脱毛を理解する</li> <li>・ワックスを使用した脱毛を施術しエステティシャンとしての知識を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> <li>・ワックス脱毛の種類を理解しエステティシャンとして脱毛の仕組みや施術工程を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として美容室に10年勤務、美容専門学校教員として8年勤務、トータルビューティサロン経営5年の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	脱毛の仕組み デモンストレーション	・脱毛の仕組みとデモンストレーションを確認する		
2	ワックスに触れる	・ワックスに触れ特徴を理解する		
3	カウンセリングを知る	・カウンセリングの重要性を理解する		
4	眉ワックスのデモンストレーション	・眉ワックスのデモンストレーションを確認する		
5~ 6	眉ワックス実技 ①確認テスト	・眉ワックスの手順を確認する(相モデル)		
7~ 9	フェイシャルワックス実技	・フェイシャルワックスの手順を確認する(相モデル)		
10	フェイシャルワックス実技 ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルワックスの技術習得</li> <li>・施術後の結果を体感する</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(技術編Ⅰ)</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		確認テスト 実習・実技評価 課題・レポート 出席率	40.0% 30.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ジェルネイル実習		トータルエステティック学 科/2年	2025/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・ジェルグラデーション、ジェルフレンチカラーリング、ジェルイクステンション技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・ジェルネイル技能検定試験中級合格 ・お客様にジェルネイルの基本的な施術ができる技術を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等20年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
・検定筆記試験に向けた過去問題の答練 ・検定実技試験に向けた自主練習				
回	テーマ	内容		
1~ 4	ジェルネイル実技	・ジェルグラデーション ・ジェルフレンチカラーリング		
5~ 6	コンテスト学内予選	・相モデルでのケアとポリッシュカラーリング		
7~ 8	ジェルネイル実技	・ジェルイクステンション		
9~ 12	検定対策	・ジェルネイル検定中級内容での実技と筆記試験対策		
13~ 14	確認テスト	・ジェルネイル検定中級内容での実技確認テスト		
15~ 16	前期期末実技試験	・ジェルネイル検定中級内容での実技試験		
17~ 18	検定対策	・実技試験と筆記試験に向けた最終チェック		
19~ 20	ジェルネイル検定	・ジェルネイル検定中級試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配付プリント		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	ネイル材料については火気厳禁、保存時密栓、直射日光や高温多湿を避ける。皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等注意。ジェルが皮膚に付着したままにならないよう注意。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習		トータルエステティック学 科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	中村 博子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・素肌を美しく個性を引き出すメイクテクニックを学習する</li> <li>・エステやホテル業務を実行していく上で実践力につながる知識や技術を養う</li> <li>・接客者としての社会的な役割と使命感、心構えを学ぶ</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・JMAメイクアップフォトコンテスト2025入賞</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして35年、講師として26年(内14年は認定講師)、美容師国家資格を保持し実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	インバウンドに対応する人材とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化理解やコミュニケーションを身に付ける</li> <li>・おもてなしの心を自信をもって表す</li> </ul>		
2	メイク概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクの歴史について学ぶ</li> <li>・メイクの基本知識の習得(骨格・肌質・トラブル)</li> </ul>		
3~ 4	世界各地のトレンドメイク 【アジア編】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国、中国、日本のトレンドを学ぶ</li> <li>・デモンストレーション、メイク作品制作、確認テスト</li> </ul>		
5~ 7	世界各地のトレンドメイク 【アメリカ編】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人種やファッションによって変化するトレンドを学ぶ</li> <li>・デモンストレーション、メイク作品制作、確認テスト</li> </ul>		
8~ 10	世界各地のトレンドメイク 【ヨーロッパ編】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパのトレンドを学ぶ</li> <li>・デモンストレーション、メイク作品制作、確認テスト</li> </ul>		
11~ 12	認定上級エステティシャン実技試験 対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベースメイク、ポイントメイク</li> <li>・お客様の要望にお応えするメイクアップ技術を習得</li> </ul>		
13	認定上級エステティシャン実技試験 対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト</li> <li>・お客様の要望にお応えするメイクアップ技術を習得</li> </ul>		
14~ 17	JMAメイクアップフォトコンテスト 対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1色のカラーを引き立てるメイクに仕上げる</li> <li>・作品撮影</li> </ul>		
18~ 20	フレッシュャーズ研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常のサロン業務や接客マナー、言葉遣い、サロン営業のしくみなど、職業人として必要不可欠な基本知識を学ぶ</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学全巻</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		実習・実技評価 課題・レポート 出席率 確認テスト	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
運動トレーニング実習		トータルエステティック学 科/2年	2025/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	人見 友里恵
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の魅力を体感し、お客様への指導力や提案力を養う</li> <li>・ヨガを取り入れた簡単なトレーニング指導ができる力を身に付ける</li> <li>・美と健康の仕事に携わるうえで生活に運動を取り入れる必要性を理解する</li> <li>・自身の心身ケア、健康増進</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャン資格取得後、ヨガインストラクターとして10年間の勤務経験を活かして実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	ヨガレッスン①アンケート・要点確認	・アンケート後、呼吸法やストレッチのポイントを確認し、ストレッチを多めに動く		
2	ヨガレッスン②春～初夏のヨガ	・デトックスに適したツイスト、片鼻呼吸法、背骨を刺激する動きで自律神経の調整にフォーカスする		
3	ヨガレッスン③太陽礼拝	・基礎動作の太陽礼拝の復習をしながら動き続け、最後のリラックス時間を充実させる		
4	ヨガレッスン④バランスポーズ特化確認テスト	・太陽礼拝とバリエーションを使って体を温めた後、木、英雄3、半月のポーズ等で集中力を養う		
5	ヨガレッスン⑤こんな時にはこんなヨガ	・不調に合わせた自宅でのヨガの取り入れ方のアドバイスと、実技を行う		
6	ヨガレッスン⑥ペアヨガ	・スキンシップとして楽しみながら行い、コミュニケーションを深めリラックス効果を得る		
7	ヨガレッスン⑦太陽礼拝とバランスポーズ	・太陽礼拝の中にバランスポーズを組み込み、体力向上を図りながら、集中力を養う		
8	ヨガレッスン⑧運動提案練習	・ヨガを取り入れた筋力トレーニング、ストレッチの方法や効果を再確認し、お客様への提案力を養う		
9	ヨガレッスン⑨運動提案実践プレゼンテーション	・ヨガを取り入れた筋力トレーニング、ストレッチのプログラムの提案、指導を発表する		
10	ヨガレッスン⑩やりたいことにチャレンジ	・これまでの動作を取り入れた、希望に沿った運動を行う		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学全巻</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		実習・実技評価 確認テスト 出席率 課題・レポート	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動きやすい服装</li> <li>・裸足になれる</li> <li>・水分持参</li> <li>・髪の毛の長い生徒はまとめる用意</li> </ul>

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アロマセラピー		トータルエステティック学 科/2年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	2単位(20時間)	必須	梶浦 幸代
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定に合格する力を養う</li> <li>・アロマセラピーの知識を生かして、心身の健康に役立つ知識を理解する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定1級合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		アロマセラピストとして22年の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・アロマセラピー検定合格に向けて授業内容を把握し復習を行い、問題集を解く				
回	テーマ	内容		
1	アロマセラピーの基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益社団法人日本アロマ環境協会について理解する</li> <li>・アロマセラピーの定義と精油の定義を確認する</li> </ul>		
2	アロマセラピーの安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精油の取り扱いや注意事項を確認する</li> </ul>		
3	アロマセラピーの実践①②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピーで使用する素材と用具を確認する</li> <li>・アロマセラピーの利用法を確認する</li> </ul>		
4	アロマセラピー検定2級復習 ①確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定公式問題集2級</li> <li>・精油2級復習</li> </ul>		
5	アロマセラピーのメカニズム ビューティ&ヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精油の心身への伝わり方を確認する</li> <li>・美容と健康に役立つアロマセラピー活用法を確認する</li> </ul>		
6	アロマセラピーの歴史 アロマセラピーと法律	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香りに関わる歴史を確認する</li> <li>・アロマセラピーに関わる法律を確認する</li> </ul>		
7	アロマセラピー検定1級復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定公式問題集1級</li> <li>・精油1級復習</li> </ul>		
8	アロマセラピー検定1級試験対策 ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定過去問答練1級</li> </ul>		
9	前期期末試験対策 前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマトート、精油ノート復習</li> <li>・前期期末試験</li> </ul>		
10	アロマセラピー検定1級試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定過去問答練1級</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマセラピー検定公式テキスト</li> <li>・アロマセラピー検定公式問題集</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
カウンセリング		トータルエステティック学 科/2年	2025/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	3単位(40時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリングとコンサルティングを理解し実践力を養う</li> <li>・お客様が継続して通って頂ける方法論と話術を学ぶ</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクセラピー検定3級合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~ 2	ボディケアコンサルティング グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体型と体質の判断について理解する</li> <li>・体型と体質、身体トラブルに対する提案</li> </ul>		
3	ボディケアコンサルティング プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体型と体質の判断について理解する</li> <li>・体型と体質、身体トラブルに対する提案</li> </ul>		
4~ 5	フェイシャルケアコンサルティング グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肌性及びトラブルに対する判断について理解する</li> <li>・肌性及びトラブルに対する提案</li> </ul>		
6	フェイシャルケアコンサルティング プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肌性及びトラブルに対する判断について理解する</li> <li>・肌性及びトラブルに対する提案</li> </ul>		
7	コンサルテーションシート作成 ボディ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な内容を簡潔に記入する方法を学ぶ</li> <li>・必要事項を理解する</li> </ul>		
8	コンサルテーションシート作成 フェイシャル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な内容を簡潔に記入する方法を学ぶ</li> <li>・必要事項を理解する</li> </ul>		
9	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト</li> <li>・例題、解答</li> </ul>		
10	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング学総まとめ</li> <li>・前期期末試験</li> </ul>		
11	メイクセラピー検定対策①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクセラピーを理解する</li> </ul>		
12	メイクセラピー検定対策②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング概論</li> </ul>		
13	メイクセラピー検定対策③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔と心の化粧の関係</li> <li>・スキンケア概論</li> </ul>		
14	メイクセラピー検定対策④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクアップ概論</li> <li>・セルフメイクに挑戦</li> </ul>		
15	メイクセラピー検定対策⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト</li> <li>・メイクセラピー3級検定過去問、解答</li> </ul>		
16	メイクセラピー検定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクセラピー3級検定実施</li> </ul>		

回	テーマ	内 容		
17	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルカルテ作成</li> <li>・問診、視診、触診を行い時間内にカルテを完成(30分)</li> </ul>		
18	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディカルテ作成</li> <li>・問診、視診、触診を行い時間内にカルテを完成(20分)</li> </ul>		
19	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト</li> <li>・口頭試問対策、ロールプレイング</li> </ul>		
20	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング学総まとめ</li> <li>・後期期末試験</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学全巻</li> <li>・コンサルテーションシート</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 実習・実技評価 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネスマナー		トータルエステティック学 科/2年	2025/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な敬語を知り、目的に応じた話し方について理解がある</li> <li>・電話対応にて、感じの良い話し方、整った分かりやすい話し方について知識を習得し、実践ができる</li> <li>・ビジネス文書の基礎を知る</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス実務マナーを心得ており、基礎的な敬語を理解できている</li> <li>・感じの良い話し方で、整った分かりやすい話し方ができる</li> <li>・用件や伝言の受け方、伝え方について知り、実践ができる</li> <li>・ビジネス文書の基礎を知り、実践ができる</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
・事前にシラバスを確認し、授業資料を確認しておく				
回	テーマ	内容		
1	話し方・会話力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の仕方、目的に応じた話し方、感じのよい話し方</li> <li>・セールストーク</li> </ul>		
2	敬語の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的な敬語、話し方の練習</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
3	電話対応の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話の特徴、電話の受け方、かけ方</li> <li>・基本的な取り次ぎ電話</li> </ul>		
4	電話対応の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な取り次ぎ電話 テスト</li> <li>・電話のかけ方の基本対応</li> </ul>		
5	電話対応の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名指し人不在の場合の対応</li> <li>・間違い電話への対応、道案内、クレーム対応</li> </ul>		
6	電話対応の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予約電話への対応</li> <li>・穴コンの内容説明</li> </ul>		
7	ビジネス文書の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なビジネス文書のルール(社内文書・社外文書)</li> </ul>		
8	ビジネス文書の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスメールの作成の基本</li> <li>・サンキューメールの作成</li> </ul>		
9	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話対応(予約電話への対応)練習</li> </ul>		
10	後期期末試験(穴コン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話対応(予約電話への対応)</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布資料		実習・実技評価 確認テスト 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容技術理論		トータルエステティック学 科/2年	2025/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	24回	3単位(48時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エステティック理論に裏付けされた幅広い知識を理解する</li> <li>・ お客様に最適なコースの組立てができ満足して頂ける施術ができる力を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・ 日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・ AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~ 2	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エステティック概論(20問)皮膚科学(97問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
3~ 4	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 解剖生理学(134問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
5	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生命活動とホメオスタシス(21問)運動生理学(12問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
6	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄養学(63問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
7	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去問確認テスト実施(100問)</li> </ul>		
8	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 化粧品学(61問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
9	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エステティック機器学(25問)関連法規(20問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
10	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衛生管理(23問)救急法(12問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
11	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カウンセリング(28問)サロン経営学(39問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
12	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去問確認テスト実施(100問)</li> </ul>		
13	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フェイシャル(33問)ボディ(30問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
14	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 脱毛(16問)新型コロナ(7問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
15	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ メイク(13問)マニキュア(10問)ペディキュア(4問)</li> <li>・ 過去問解答、解説、ミニテスト</li> </ul>		
16	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去問確認テスト実施(100問)</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
17～ 21	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策/664問解答	・ 過去問解答、解説(664問)		
22～ 23	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	・ 口頭試問対策 ・ お客様からの質問を想定した対応能力を身に付ける		
24	後期期末試験	・ 美容技術理論総まとめ ・ 後期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 新エステティック学全巻 ・ コンサルテーションシート ・ 配布プリント		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容機器コスメ学		トータルエステティック学 科/2年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	2単位(20時間)	必須	栗尾 都
授業の概要				
・化粧品についての知識を幅広く学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本化粧品検定1級合格</li> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして10年、講師として15年(内10年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本化粧品検定1級合格に向けて、授業の復習や過去問題に取り組む				
回	テーマ	内容		
1	化粧品の歴史 化粧品原料と基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化粧品の歴史</li> <li>・化粧品の原料</li> </ul>		
2	スキンケア化粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキンケア化粧品の分類と詳細</li> </ul>		
3	メイクアップ化粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクアップ化粧品の種類と特徴</li> <li>・紫外線の理解を深める</li> </ul>		
4	ボディ化粧品/毛髪の構造とヘアケア製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト①</li> <li>・ボディ化粧品とヘアケアの種類と特徴</li> </ul>		
5	ネイルの構造 香りの成分と働き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・爪の構造と機能</li> <li>・嗅覚の仕組みと香りの種類</li> </ul>		
6	オーラルケア製品/サプリメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト②</li> <li>・口腔と歯の構造、サプリメントの基礎</li> </ul>		
7	化粧品にまつわるルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化粧品と医薬品医療機器等法</li> </ul>		
8~ 9	化粧品検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テスト③</li> <li>・化粧品検定1級対策、前期期末試験対策</li> </ul>		
10	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末試験実施</li> <li>・化粧品検定1級対策</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・日本化粧品検定1級対策テキスト		期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロン経営学		トータルエステティック学科/2年	2025/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	8回	1単位(16時間)	必須	梶浦 幸代
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン開店から経営方針について基本的な考え方や具体的な手段について学ぶ</li> <li>・サロン経営に必要なマーケティングについて学ぶ</li> <li>・グループワークを通じて、積極性やチームワークの構築に必要なスキルを身につける</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> <li>・サロン経営を学び、独立起業の知識を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		個人事業主20年、組織経営10年の経験を生かし、実務に沿った教育を行う。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	経営の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営とは</li> <li>・企業のメリット、デメリット</li> </ul>		
2	開業に必要な準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンまでの流れ、手順</li> </ul>		
3	事業計画を立てよう①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金、売上経費、財務諸表、準備品</li> </ul>		
4	事業計画を立てよう② プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業コンセプトを明確にする</li> <li>・ターゲット、差別化、競合リサーチ</li> </ul>		
5	マーケティング戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客に向けた宣伝、広告、口コミ</li> <li>・リピートされる店舗になるためには</li> </ul>		
6	経営(経営者)に必要な知識・技術 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営、営業力、リーダーシップ、交渉</li> <li>・解剖学、アロマ、心理学、健康、同業他社</li> </ul>		
7	実際に個人サロン経営しているセラピストのお話	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営学を学んで実際の働き方を知る</li> </ul>		
8	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末試験対策</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学(理論編Ⅱ、Ⅲ)		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
皮膚科学		トータルエステティック学 科/2年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	18回	2単位(36時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・AJESTHE認定上級エステティシャン実技試験口頭試問にスムーズに答えられる知識を養う</li> <li>・多くのお客様のケースヒストリーが実施できる幅広い知識を学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会認定トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	皮膚知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次の復習</li> <li>・皮膚の基本知識、美容上大切な皮膚の6つの働き</li> </ul>		
2~ 3	皮膚知識 ①確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肌の美しさを損ねる要因、さまざまな肌状態、肌と環境、肌分析について理解する</li> </ul>		
4~ 7	肌分析(コンサルテーション)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング機器について理解する</li> <li>・肌状態の見極め方、原因、トリートメントプラン</li> </ul>		
8~ 15	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題、解答</li> <li>・口頭試問対策</li> </ul>		
16	前期期末試験対策 ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚科学総まとめ</li> </ul>		
17	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚科学総まとめ</li> <li>・前期期末試験</li> </ul>		
18	AJESTHE認定上級エステティシャン 試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AJESTHE認定上級エステティシャン試験過去問答練</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学全巻</li> <li>・コンサルテーションシート</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
大脳解剖生理学		トータルエステティック学 科/2年	2025/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	19回	2単位(38時間)	必須	栗尾 都
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステティック施術を正しく行う為に、人体の仕組みや構造と働きを学習する</li> <li>・1年次の復習を行い、知識の定着を図る</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> <li>・エステティシャンとして身体について説明できるレベルの知識の習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして10年、講師として15年(内10年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン筆記試験合格に向けて、授業内容の復習と過去問題に取り組む</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	ホメオスタシスについて	・ホメオスタシスの定義と仕組みを理解する		
2	免疫の仕組み	・免疫の種類とアレルギーの型と症状を理解する		
3	生体のストレス反応と脳の機能	・ストレスと「美」「健康」「生活への影響」を理解する		
4	身体の基本 ①確認テスト	・身体構成と仕組みを理解する		
5	骨格系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体区分と骨の構造と代謝を理解する</li> <li>・骨格の構成と関節について理解する</li> </ul>		
6	筋系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筋肉の種類と役割を理解する</li> <li>・骨格筋の種類と作用、性質を理解する</li> </ul>		
7	神経系	・神経伝達の仕組みと神経系のあらましを理解する		
8	復習 ②確認テスト	・総復習		
9	感覚	・感覚の分類と体性感覚、内臓感覚を理解する		
10	内分泌系①	・内分泌系の役目とホルモン調節について理解する		
11	内分泌系②	・各内分泌腺とホルモン調節について理解する		
12	呼吸器系 ③確認テスト	・呼吸器の構造と呼吸の仕組みを理解する		
13	循環器系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心臓の仕組みと血液循環を理解する</li> <li>・リンパの仕組みを理解する</li> </ul>		
14	消化器系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消化器系の臓器について理解する</li> <li>・消化吸収の仕組みと消化酵素について理解する</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
15	泌尿器系	・ 泌尿器系の仕組みと働きを理解する		
16	生殖器系	・ 生殖器系の働きを理解する		
17	総復習 ④確認テスト	・ 学習内容の総復習		
18	総復習 ⑤確認テスト	・ 学習内容の総復習		
19	後期期末試験	・ 後期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新エステティック学(理論編 I)</li> <li>・ 配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
栄養学		トータルエステティック学 科/2年	2025/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	栗尾 都
授業の概要				
・栄養についての知識を学び、食事の大切さや効果的な食べ合わせ、腸内環境との関わり等についても学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格</li> <li>・日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー(TEA)試験合格レベルの力を習得</li> <li>・エステティシャンとして効果的なアドバイスができるレベルの知識の習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして10年、講師として15年(内10年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実践に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日頃から食に興味を持ち自分自身の食事を見直したり、食べる物を考えて食べる習慣を身につける				
回	テーマ	内容		
1~2	1年次の復習	・五大栄養素について		
3	筋肉を増やすための食事法 ①確認テスト	・筋肉を増やす為にはどんな食事をすればいいのか		
4	体脂肪について	・体脂肪とは何か		
5	体脂肪と食事	・体脂肪を増やす食事と減らす食事		
6	腸内環境と食事	・腸内環境が身体に及ぼす影響		
7~9	認定上級試験筆記対策 ②確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定上級試験筆記試験対策</li> <li>・過去問題への取り組み</li> </ul>		
10	後期期末試験	・後期期末試験実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(理論編Ⅲ)</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 出席率	60.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
衛生管理		トータルエステティック学 科/2年	2025/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理の意義・重要性</li> <li>・感染症とその完成経路、その対策について</li> <li>・衛生管理の実践方法について</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理の意義・重要性を理解し、実践できる</li> <li>・感染症にどのようなものがあり、その感染経路を説明できる</li> <li>・衛生管理を実践し、感染症の拡大を防止できる</li> <li>・エステティック衛生基準を習得する</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
事前にシラバスを確認し、テキスト、授業資料を確認しておくこと				
回	テーマ	内容		
1	衛生管理の考え方 衛生管理の対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理とは、感染症とは</li> <li>・衛生管理の対象(体調、身だしなみ、環境、器具類)</li> </ul>		
2	エステティックの衛生基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理基礎知識の習得、衛生管理体制の構築</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
3	エステティックの衛生基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生的取扱い、健康状態の把握</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
4	感染症について 病原微生物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の原因、病原微生物の種類と特徴</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
5	感染経路 血液、体液等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染経路とその対策</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
6	正しい手洗いの方法 衛生管理は手洗いから	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい手洗いの方法と手順</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
7	消毒方法、器具・備品の洗浄消毒の 手順、清掃、感染症の法規制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒方法の種類と注意点、器具・備品の洗浄消毒の手順</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
8	衛生管理者試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去問題</li> <li>・確認テスト</li> </ul>		
9	衛生管理者試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去問題</li> </ul>		
10	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理者試験</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
エステティックの衛生管理		確認テスト 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロンワーク実習		トータルエステティック学 科/2年	2025/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
・サロンワークを通じて外部のお客様と接することにより技術だけではなく接客マナーを含めたサロンワーク技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・就職時に即戦力となれるようプロの接客技術を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として21年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・サロンワークに必要な技術を理解するために習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1~ 2	サロンワーク会議 接客マナー	・全体、各サロン別ミーティング ・接客、技術チェック		
3~ 10	サロンワーク実践 BCTE1年生・一般のお客様対象	・全体、各サロン別ミーティング・サロン実務 ・レポート作成		
11	サロンワーク会議 接客マナー	・全体、各サロン別ミーティング ・接客、技術チェック		
12~ 20	サロンワーク実践 一般のお客様対象	・全体、各サロン別ミーティング ・サロン実務、レポート作成		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		課題・レポート 出席率 実習・実技評価	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意